

●平成23年度（2011年度）

公益信託 農林中金 80周年森林再生基金  
～『FRONT80』助成対象事業～

放棄された森林をもう一度地域の管理下に取り戻すため、境界明確化、資源量調査を実施し、そこで得られたデータをGISでデジタル管理し、森林整備事業に結びつけることで、地域森林を持続的に利用するという取り組みが評価され、助成が決定されました。

＜事業の流れ＞



事業の説明会



境界の立会い



測量

主な出来事

高性能林業機械導入



フォワード

9～10月 林業入門講座

7月 中核森林組合認定

6月 北信州植樹祭（山ノ内町）

5月 総代・参与委員・連絡員就任

～27年まで

3rdステージ始まる

森林組合活動21世紀ビジョン

21名の新役員選任

5月 総代会

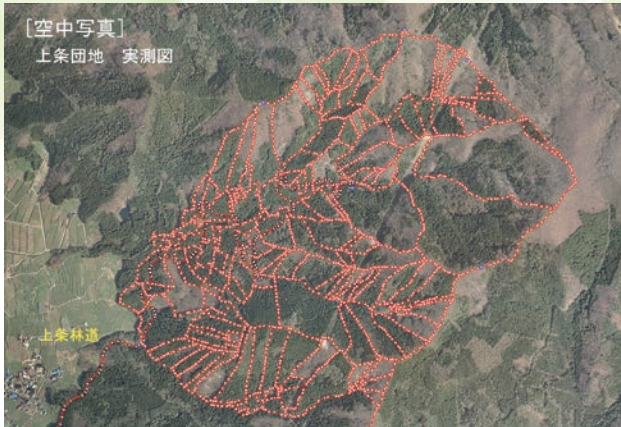
■北信州森林組合

7月 長野県森林づくりアクションプラン策定

6月 ふるさとの森づくり県民の集い（第62回長野県植樹祭）（塩尻市）

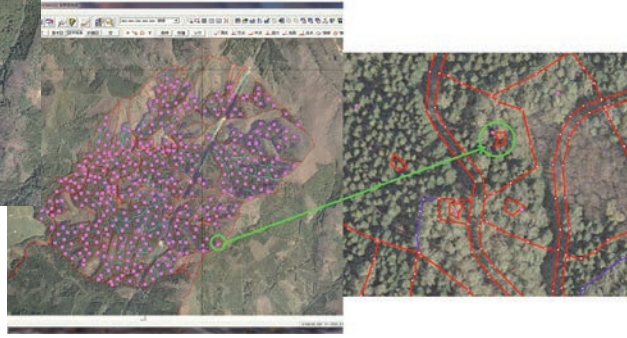
ラン策定





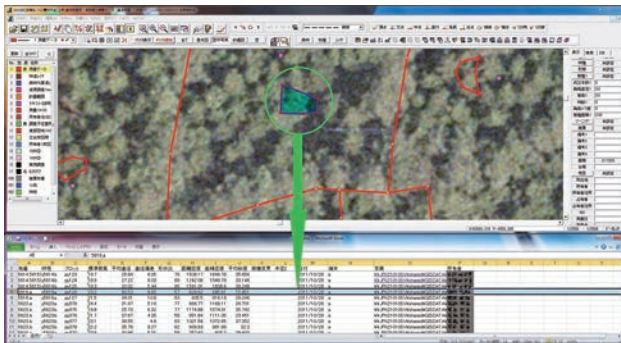
《空中写真の活用》

測量したデータを森林 GIS に取り込み、空中写真上に図化しました。



《資源調査結果》

本数密度・樹高・胸高直径などの調査を実施しました。



《調査結果の電子化》

GIS を用いて調査結果を電子化することで、恒久的な利用につなげました。

中野市、山ノ内町、木島平村の3団地で事業を行い、事業量は400.8haとなりました。

間伐材簡易倉庫の販売開始

生産した間伐材を使って簡易倉庫を作製しました。見本を本所に常設展示し、注文製造して60万円（当時）で販売を開始しました。



主な出来事

■森林・林業関係  
 この年 森林組合PR事業、SBCラジオ「モーニングワイドラジオJ」放送開始

- 4月 県議会議員宮本衡司氏（3選）、丸山栄一氏（2選）、小林東一郎氏（2選）
- 1月 信越9市町村広域観光連携会議が設立
- 1月 インフルエンザ猛威、小学校で相次ぎ学級閉鎖
- 2月 豪雪で飯山市に「災害救助法」
- 3月 各JAなどで「TPP反対」運動

- 国内
- 6月 小笠原諸島が世界自然遺産に登録
- 7月 なでしこジャパン、サッカーW杯優勝
- 7～9月 原発停止相次ぎ、電力不足が深刻化
- 11月 大阪府知事、市長のダブル選で「維新の会」圧勝

